

雄郡地区タウンミーティング(要約)

平成26年2月15日(土曜日)

【市長】 皆様こんにちは。今日は、休日の昼間でございます。本来でしたらおくつろぎの方も多かったと思いますが、このように多数の方がご参加をいただきましてありがとうございます。この雄郡地区のタウンミーティングの開催にあたりましては、雄郡地区まちづくり協議会の会長をはじめ、役員の皆様のご協力をいただきました。ありがとうございます。さて、このタウンミーティングですけれども、私が就任させていただいてから始めさせていただいております。どっちが楽かという話をすると、市役所で皆さんが来て下さるほう、待っているほうが楽です。でも、果たしてそれでいいんだろうか。松山市は旧松山市、旧の北条市そして旧の中島町を合わせて41地区あります。その地区ごとに課題もお困りの点もあって、そして各地区に魅力もあると思います。そういうのを我々から出向かせていただいて聞かせていただく、そしてできることから市政に反映していこうということで、タウンミーティングを始めました。41地区をおかげさまで2年とちょっとで回り切ることができました。例えば、ガス抜きとかパフォーマンスでやっていたのだったら、1巡で終わっていたと思います。松山市版のタウンミーティングは、決してガス抜きとかパフォーマンスでやっているではありません。この場でお答えできることは、この場でお答えをして帰ります。ただ、国と絡む案件とか県と絡む案件、また財政的な問題があるものはここでお答えをできないものもありますので、そういったものはいったん持ち帰らせていただいて、1カ月を目途に必ずお返事をするのが、このタウンミーティングの特徴であります。新たにまた声を聞かせていただくということで、2巡目に入っているわけでございます。今回、ご覧いただいたらおわかりのように、小学生・中学生の方もご参加をいただいておりますので、90分間という時間です。あまり肩ひじ張って、緊張されていると疲れると思いますので、あまり緊張なせずに、またこの雄郡をよくするための前向きな議論ができればと思います。今日はどうぞよろしく願いいたします。

【小学生】 雄郡小学校です。雄郡小学校の通学のとときに通る信号が時間がちょっと短すぎるので、もう少し長くできればと思います。

【市長】 どこの場所か教えてもらえますか。地図出ますかね。みんなも共通認識できるように。

【小学生】 城西中学校の近くです。この道の信号が青になる時間が横に移動するときがあまりにも短すぎるので、もう少し長くしていただきたい

です。

【市長】 地図上でどこかっていうの、皆さんも把握したほうがいいから、わかりますか？

【小学生】 ここからこの。

【市長】 田中蒲鉾って書いていますね。

【小学生】 ここを渡るところです。

【市長】 はい、わかりました。了解です。ここがJR松山駅に向かう道ですね。わかりました。こういう信号のことについては、都市政策課長お願いします。

【都市政策課長】 都市整備部都市政策課の松本と申します。まず信号機の青の時間、どれぐらい時間をとるかという信号機の処理は、警察が所管になります。雄郡地区の場合は松山東警察署になりますので、まず市から東署に今日のご意見はお伝えをいたします。それじゃあ、信号の時間はどうなるかっていうことですが、基本的には車の交通量、そして人の通る数、そういったいくつかの要件があります。信号機の地形の状況とかそういったことをもとに、先ほどのところだと、南北の道路は松山駅前竹原線というんですけれども、ここは4車線道路で非常に車が多いです。今、おっしゃられたのは東西に渡るときだと思しますので、そのあたりは前後の信号の関係も含めて、警察も考えてやっておりますので、今日のご意見はお伝えをさせていただくということでご理解いただけたらと思います。

【市長】 早速、警察の人に伝えておきますね。

【男性】 失礼します。弥生町内会の副会長をしております。よろしくお願いします。防犯灯ですけれども、古くなったら実際現地を見て直してくれるということを書いておりますが、どういう手続きがあるのかを教えてくださいたいと思います。

【市長】 わかりました。今日は小学校の方もいらっしゃるので、わかりやすくお伝えをしたいと思いますが、松山市内全域で3万灯以上の防犯灯があります。防犯灯が切れたということは誰が一番先にわかるかというと、やっぱり地区の方が一番先にわかります。ですので、自主防犯の観点から地区に管理をお任せするという方針でさせていただいております。そういう大きな方向性があるということで、防犯灯のことについては、市民部長お願いします。

【市民部長】 市民部の吉野と申します。どうもご質問ありがとうございます。防犯灯は、新設のつけるのは公費でやりますけれども、あとの維持管理とか電気代は自主防犯という考え方で、地元でもっていただくことに

なっております。申請は、維持管理経費が要ることも含めて、町内会での意見をまとめたうえで、市民参画まちづくり課に申請書がございますので、申請書をつくられて市民参画まちづくり課にあります防犯協会に出していただければと思います。

【市長】 よろしく申し上げます。町内でご意見まとめていただいているのは、例えば個人で設置のお願いがあると、つけたものの、まちの全体としてはそこじゃなくて、こっちを先にしてほしいかっただのみにみたいなことがあるので、町内会でご意見をまとめていただいているという形になります。そういう手続きになりますのでよろしく申し上げます。

【男性】 私、毎朝子どもと通学路を通っておるんですが、歩道を走る自転車、特に中高校生のスピードが速いので、私ら歩くほうが譲らないかんのです。これを私は学校に言うんですけれど、松山市に全部の学校に言うてほしいんです。歩道はやっぱり歩く者の優先でしょ。自転車のほうがすごいんです。私も歩きよって3、4回後ろから当たられることがあるんで、これは子どもは危ないなと思っとなんで、各学校へ教育委員会から言うてほしいんですが、どんなもんでございましょうか。

【都市政策課長】 都市政策課の松本と申します。まず、自転車の走行マナーについてお話させていただきます。自転車は軽車両で、車が走る車道の左側を走るのが大原則でございます。歩道は本来、歩行者の方を優先して歩いていただくということで、松山市内では通勤通学に非常に自転車が多くて、雄郡校区内も同じように自転車が多いところ存じております。そういったことで、自転車のルールそしてマナーを守っていただくために、松山市では総合交通課が小学校や中学校や幼稚園の方を対象に交通安全教室など開いて対策をしております。

【市長】 地図で郡中線の沿道でタイヤ屋がありますけど、地図出してもらえますか。ルールについて松本課長さんからあとで言うてもらいましょう。

【生涯学習政策課長】 教育委員会事務局生涯学習政策課の津田と申します。ご意見ありがとうございます。先ほど都市整備部からもお話がありましたけれども、現在、教育委員会も都市整備部と協力をして、自転車の12月に改正されましたものをもとに、学校と先生を中心に研修会等開いているところです。今後、内容等もっと具体的にできる方策があれば都市整備部と協力して新しい研修の方法についても検討してまいりたいと思います。

【市長】 自転車は基本的に何かというと車です。軽車両っていいですけども、車両の一部ですから自転車は車です。ですから、歩道を走るのか

車道を走るのかということ、基本的には車道を走らなければなりません。でも、車道を走って車と当たるようではいけないので、気をつけながら車道を走るのが大原則になるわけですが、松本課長、県でルールがはっきり出ましたよね。こちらで説明していただけますか。これが伊予鉄郡中線です。伊予鉄郡中線でタイヤ館があるところ。雄郡の方々におなじみの場所じゃないかなと思います。松山行きの自転車はこっちを走らないかとか、郊外に行く自転車はこっち向いていかないかとかいうのは。

【都市政策課長】 伊予鉄郡中線が走っているところの路線は県道ですが、非常に車も多いし自転車も多い。また歩行者の方も北側に歩道があるということで、たくさん歩いておられるという中で、街中に向かう場合は自転車について、左側の北側をずっと行っていただくことになりまして、そちらは路側帯がありますのでそうでもないんですが、郊外へ向かっていく場合、路側帯がちょっと狭いということで地元の皆さんが一番よく御存じだと思うんですが、やっぱりちょっと危ないです。車を運転される方は十分自転車に気をつけて運転をしていただく。また自転車を運転する人は車道の左側の路側帯のところを十分気をつけて走っていただくということでお願いしたいと思います。

【男性】 関連しまして、タイヤ館がありますが、ほとんどの高校生がここを自転車ですっと通っていますが、現在ここ少し広くしておりますね。ところが1カ所だけなぜか引き下がってないです。これはいったいどうなっているのか。どうして協力できないのかということです。ここは非常に危ないです。ほかがきれいにできとるのに、1カ所だけがでっばっています。これは非常に危険です。特に自転車通学の生徒さんです。これはほんとに早くやってもらいたいです。

【都市政策課長】 今、おっしゃられたのはタイヤ館があるところからJRのバス置き場の間だと思うんですが、先ほど言いましたように、この道路は県道になっておりまして、愛媛県が順次用地買収が終わったところから整備をしております。今、おっしゃられたところについてもお伺いしたところ、県で整備の予定であると聞いておりますので、改めてご意見をお伝えしたいと思います。

【市長】 私から補足で。皆さんさすがに若い番号の11号とか33号とか56号とかだったら、どこが国道というのはおわかりになると思いますが、国道も400何号とかっていうのもあるわけですが、皆さんどこが国道でどこが県道でどこが市道かって、なかなかわかりにくいですね。市道も松山市の道と私道といって個人の道もあるんです。わかりにくいと思います。私どもは、皆さんからご意見受けたら「それ県ですから県に言って

ください」とか「それ国ですから国に言ってください」というのはいたしません。実際にこれは2ルートでいくのが一番わかりやすく伝わりやすいようです。我々もこういうご意見いただきましたよってお伝えをしますが、皆さんから直接言っていただくと、「いやいや、そんな大きいこと言よんじゃなくて、これをこうしてくれたらええだけの話なんよ」みたいな話は、実際に直接言ってもらったほうが伝わりやすいので、国道だろうが県道だろうが市道だろうがわかりにくいと思いますので、どうぞ私どもに遠慮なく言っていただいて、そして皆様からもお伝えいただくのが一番わかりやすいかと思います。今のところ愛媛県では整備の予定ということで、今しばらくお待ちくださいというところです。

【中学生】 雄新中学校です。雄新中学校の校区で、ボールで遊べる公園がりっくる公園しかないんで、ボールで遊べる公園をもうちょっと増やしてくれたらいいなと思います。

【都市政策課長】 ご意見ありがとうございます。松山市では身近にある公園を街区公園というんですけれども、昔は児童公園とっていましたが、各年度に1カ所、今やっております。地元の公園の管理協力会の方と市の公園緑地課で協議をしまして、今年度は古川西にある古川公園でキャッチボールができる公園にしているということで、現在8カ所ほどキャッチボールができる公園をフェンスを周囲にして計画的に進めておりますので、地域の公園管理協力会の方を通じて市の公園緑地課にご相談していただければと思います。雄郡地区ですと大きな公園もあるかと思いますが、市としてもキャッチボールができる公園も計画的に進めているということでございます。

【市長】 私は今年47歳になるんですけど、私らのころは空き地がいっぱいあったんです。空き地がいっぱいあって、そこでキャッチボールができたんですけども、どんどん空き地が減ってきて、松山市では皆さんもご利用いただきたいんですけども、市長へ直接メールが届く制度がありまして、その中で公園のすぐそばに住んでいる女子高校生だったか女子中学生の方からメールが来たことがあります。その内容が、公園のすぐそばに住んでいるんですけども、その公園で子どもたちがボールで遊んでいてうちの家にボールが飛び込んでくるんです。窓に当たったり屋根に当たったりするんです。何にも言わずに入ってくるんです。市長さん何とかしてくれませんかみたいな話があったんです。公園で遊びたい人の気持ちと、公園の周りの人の気持ち、ルールを守ってやってくれると大分解消されるんですけども、そういう周りの人の気持ちもある。そして公園は例

えばトイレ、また植木も公園管理協力会という方々が管理してくれています。私どもとしてもできる限り、毎年大体1カ所のペースでキャッチボールのできる公園を増やしてきているんですけども、子どもたちがキャッチボールできん、ボール遊びできんというのはやっぱりかわいそうだと思いますので、我々も増やしていきたいと思っていますから、そういうご意見いただいて、公園管理協力会の方も協力していただいて、ご近所の方も協力していただいたら、そういう公園を増やしていけると思います。

【男性】 城西中学のところから北から南へ行く道路があるんです。それで、東西の走る道路があるんですが、城西中学から出てくるときにダイキの前へちょっと中に入った横断歩道があるんです。それが昨日たまたま横断歩道ではないんですけど、誰でもここを通っている、横断歩道ほしいなというところをお婆さんが通りよりまして、そうすると車そのままびゅっと入ってきて、ほんと手前のもう1メートルもないぐらいのところまで止まった状態なんです。あそこはそういう状態をときどき見ますんで、あそこまた横断歩道をつくるか何らか考えていただければと思います。中学生の登校も多いんです。

【都市政策課長】 都市政策課の松本です。本日、住宅地図を持ってきておりますので、後ほど場所を確認させていただいて、検討させていただきたいと思います。

【市長】 我々、今日3時半に終わって、さっと帰るわけではないので、住宅地図を持ってきていますので、例えば道路で危険だと感じるところとかお気づきの点とか、また空き家が放置されているとか、そういうことがありましたら遠慮なく教えていただいたらと思います。また、ちょっとわかりにくい場所は地図でお示ししていただければと思うんですが、皆さんが聞いてわかるような場所でしたら、またこの場で言っていただいても結構です。よろしくお願いします。

【女性】 失礼します。先ほど市長さんが県道か市道かって言われたときに、一昨年度に県道のこと質問いたしました。たまたまその地域で工事していましたので尋ねましたら、地域の方から聞いています、市の方から聞いていますっていうことを聞きまして、やっぱり連絡してくださっているんだと思って安堵いたしました。質問させていただくのは、市道か県道かわからないんですけども、皆さん御存じだと思います。雄郡小学校の横に川がありますね、南側に。あそこに柵でもしていただいたら危なくないんじゃないかなと思ったんです。たまたまスーパーから出ようと思ったときに、西から単車とそれから乗用車が行きました。私はまだ出ようと思って待っていたものですから、その情景を目の当たりにしまして、スー

パーから出る車が大きくターンしまして2車線の向こう、北側に出ようとなりました。そうしましたら単車が来ました。そして乗用車が来ました。そしたら回る車の後ろを単車が来ました。そしたら川のほうに落ちかけたんですね。落ちかけて私とその横の向こう側にいましたので、あそこに柵があれば安全かなと思ったんですけど、そう思いますのは私だけでございましょうか。なんか白いポールの柵でもしていただいたら、もし何かのときにあの川危ないなと前から思っていたんですけども。何とかしていただいたらいいんじゃないかなと感じました。

【都市政策課長】 ご意見ありがとうございます。多分ここにいらっしゃる方は場所をよく御存じですので、ちょっと危ないんじゃないのと思われるかと思います。まず、スーパー出たところの東西の道路は市道ですので、松山市の道路管理課が所管をしております。川が流れておりまして、一部柵がない状況でございますので、どういった対応ができるか前向きに検討をさせていただきたいと思っております。

【市長】 以前だったら交通量が違います。フジができました。さまざま施設ができており、また雄郡小学校のお隣であるという事例もあります。市道ですのでこれは前向きにやらせていただきたいと思います。ああいう水路があったら蓋をしちゃえばいいじゃないかって思うかもしれないですけども、大体ああいう水路は一般的に農業用の水として使っていることが多いんです。蓋をしちゃうと、もし何かつまったときに掃除がしにくくなります。それと蓋をすると道が広くなっていいじゃないかという声もあるんですけども、全体の様子を見ないと逆に抜け道になって車が余計にスピードを出して危なくなるという事例もあるので、周りの交通量も総合的に判断しないといけないところがあります。ですので、蓋をするやり方だったら多分、水利関係の方のご理解をいただかないといけないと思えますし、ガードレール、ガードパイプみたいなものをするのか、いろいろなメリット・デメリットありますので、総合的に判断させていただいて何らかの安全向上策を市道ですのでやらせていただきたいと思います。ご意見ありがとうございました。

【中学生】 雄新中学校です。私は針田町に住んでいるんですけど、針田町公民館はすごく古くて、針田町は結構お年寄りの方もたくさん住んでいて小学校もあるんですけど、利用する人も少ないんですけど、すごく古くて地震が起きたりしたら危ないと思います。公民館の看板は避難場所と書いてあるんですけど、公民館に避難するより家のほうが安全なぐらい古いので、30年以内に南海地震も起きるといふことも言われているので、そういう点については改築工事をしていただけると安全なのかなと思いま

す。

【生涯学習政策課長】 教育委員会の津田でございます。ご意見ありがとうございます。おっしゃるとおり、分館によりましては築40年を超えている分館も市内にたくさんあります。

【市長】 本館と分館について話したほうが小学生さんにもわかりやすいかもしれませんね。

【生涯学習政策課長】 本館といいますのが、学校単位ぐらいにあるんですけど、例えば雄郡公民館は本館といわれています。ですから公民館の主事、市の職員がおりますし、維持管理にしましても、ある一定の金額が出ております。分館になりますと、その本館の支える支館みたいな形になるんですけども、もうちょっと小さな集落で分館という建物があります。集会所とか分館という名前で、松山市内に約330ちょっとあります。分館の維持管理は、その分館のエリアの皆様でもらっているのが実情であります。先ほど言いました耐震の話ですけども、松山市ではまず市内に41ある本館を最優先に、今、耐震化をしております。順番が遅くなったんですけども、ここの公民館も昨年7月に取り掛かりまして、12月の年内には完成しました。あと残る41の二つぐらいまだ耐震化ができていない本館がありますので、それを最優先で来年度中には完成できようかと思えます。そうした中、分館についての話ですけども、これは実は先ほど言いましたとおり、地元で管理してもらっていることもありまして、4分の1を地元の方々に負担をしてもらう形になります。それは建物もそうですし、例えば設備にしてもそうです。そうした中で皆様の地域の同意が得られたところ、地元の負担金をご用意していただいたところから、市で話に応じていきますので、針田の分館の状況を担当課が調べまして、どういう方向でこの耐震化を進めることができるのか、また地元の合意が得られているのかどうかとか、そういったのを調べてまいりたいと思えます。先ほど言いました避難場所の件でございますけども、避難場所には何種類かあると思えます。例えば揺れた地震の避難場所のケースもあれば、風水害の避難場所の指定もあれば、いろいろと避難場所の設定をしております。針田が今どういう指定をされているかは手元に資料がないので、またそのあたりは後ほど答えさせてもらえたらと思えます。

【市長】 今、申し上げたように公民館には本館と市内、北条も中島もあわせて330カ所ぐらいの分館があります。まずは市内41カ所にある公民館の本館の耐震化から急ぎたい。その耐震化は公民館だけじゃなくて小学校、中学校の耐震化、皆さんのことを子宝といいます、将来の松山、愛媛、日本を背負って立つのが皆さんです。皆さんが長い時間を過ごす小

学校や中学校の耐震化ができていないのは、非常に不安なことなので小学校、中学校の耐震化を急がせていただく。そして上水道とか下水道管などの耐震化ができていないと、いざというときに水とか下水が困ります。そして消防団のポンプ蔵置所、消防団の車が置いているところがまだ耐震化できていなくて、地震が起きて壊れてしまうと出動ができないですよ。ですので、そういうところをまずは急いでやらせていただいています。分館もやってよって皆さん思われるかもしれませんが、実は松山市も財政でいうと健全財政ではあるんですけども、油断はできないという状況です。ちょっと大きな話をすると、国から地方には地方交付税交付金とか国庫支出金という形で地方にお金が回ってくるんですけども、仕送りと一緒になんです。国自体が1千兆円の借金を抱えています。親元がしんどかったら仕送りされてくるお金がこれから増えるとはとても考えにくいですよ。それで少子高齢化です。子どもの数は少ないんです。皆さんの中で「わしは税金を払いとうてたまらんのよ」という人はまずいないと思います。でも、税金は我々まちづくりのエネルギーなんです。例えばごみのことでも、ごみを集めようと思ったらごみ収集の車が要ります。そしてごみ収集する人が要ります。ごみは一般的に燃やしますからごみを焼却する施設が要ります。何のお金を使わせていただいているかという、税金でやらせていただいているわけです。これから働いてお金を納めてくれる方の数が少なくなるので、やはりお金の使い道もよく考えていかなければならない。環境のこともやらないといけない、教育のこともやらないといけない、交通のこともやらないといけない、経済のこともやらないといけない。松山市の仕事はすごく幅広いので、いろいろ予算を見ながら年の計画を立てて、どれぐらいのお金を使わせていただくのか、何にお金を使わせていただくのかをよく考えながら進めているところです。一気に進めることができないのは大変申しわけないですけど、そのような現状になりますのでご理解ください。

【小学生】 竹原集会所の前の交差点のところですが、カーブミラーがついているんですけど、それでも危ないので何とかならないですか。

【市長】 わかりました。竹原集会所の地図出ますかね。JRのバスの置くところの近くですよ。松本課長お願いします。

【都市政策課長】 場所ですけれども、コミセンのところから川を渡って南のところ。JRのバスがあるところの北側になると思うんですけども、集会所のところの交差点で、非常に東西の車、自転車もありますし、南北も意外と車、自転車が多いところと認識しております。カーブミラーだけではなかなか難しいという場合、ほかにどういった方法があるかという、

交差点ですと隅切です。これが見やすいといったことがあればいいんですけども、その場合には土地の用地買収をして協力をしていただかないといけないこともあります。ほかにも白線、停止線とかの方法も考えられますので、現場の確認をさせていただいて、どういう方法がいいかを検討させていただいたらと思います。

【市長】　どんなですか。何が危ないと思う？例えば車が早く来すぎるとか、カーブミラーがついているんやけどもあんまり見えんとか、どんなに思います？ちょっと教えてください。自分が感じたことでいいですから。

【小学生】　角が車が見えにくいのもあるし、車も結構スピードが。

【市長】　なるほど、わかりました。雄郡小学校の西側だったですよ、地元の企業が協力してくださってカラー舗装がされました。交差点はやり方がいろいろあるんですけど、ガードレールをつけると完璧に歩行者と車を分けることができるんですけど、そうすると沿道に駐車場のあつ方は出入りが困るんです。さまざまな方策があるんですけども、カラー舗装をすると比較的安価で交差点を目立たせてやすいというのがありますので、そういうのも含めて検討させていただいたらと思います。

【中学生】　雄新中学校です。僕は、雄郡神社の前の道がすごく狭くて、車とぶつかりそうになるときがあつて、そこをどうにかしてほしいと思いました。

【市長】　確かに雄郡神社のところは、道はそんなに広くないけれども交通量は多いですね。

【都市政策課長】　都市政策課の松本です。ご意見ありがとうございます。雄郡神社の前の南北の道路、車やバイク多いです。ここの道路は県道ですけども、広げるのはなかなか難しいと思われまふ。時間的に一方通行の時間帯を設けたりしておりますけれども、まずルール、マナーを車、自転車、バイクの方々がちゃんと守っていただくのが一番大事なことですけれども、ほかにもどういった方法があるか、また県とお話させていただいて検討させていただいたらと思います。

【市長】　小学生さんにもわかりやすく。道が狭いところは広げてくれたらいいじゃないと思うかもしれませんが、さっき言わなかつたことですけども、道を広げようと思つたら個人の建物がすぐそばにあるから、じゃあ下がってくださいとなると、そこの土地を例えば国だつたり県だつたり市が買い取らせていただかないといけません。土地を買い取らせてくれるのかということと、下がってもらわないといけません。工事もしないといけません。ある1軒のお家だけ下がってもらつたんだつたら、でこぼこな道ができちゃいます。それでは意味がないんです。だから昔か

らの道で家が迫っている、店が迫っているところは、広げるのはなかなか難しい話になると思います。じゃあ、そういうハード面がだめだったらどうするのかというとソフト面です。ルールを守っていただくとか。今、言ってもらったこれってすごく大きいことだと思うんですよ。大人ってね、子どもから言われると、結構痛いんですよ。子どもが危ないって感じていることは、大人は共通認識を持つと「あっ、ここは気をつけてあげないといかんのやな」っていう、こうやって情報共有するのも一つの防御策になるので、言ってもらったのはすごく大きいことです。また、松本課長が言ったとおり県と協議をしながら、どういうことができるのか話してみたいと思います。

【小学生】 雄郡小学校です。竹原集会所の周りのところがすごく暗いので灯りをつけてほしいです。お願いします。

【市民部長】 市民部の吉野でございます。ありがとうございます。先ほども申し上げましたように、防犯灯をつけるのが考えられますが、防犯灯は地元が設置して地元が維持管理をする。その設置をするのに松山市防犯協会が補助金を出すことになっています。結局、新設のつけるときは市で公の金でつけますけど、あとの維持管理や電気代は地元でもっていただくことになります。このあたりにつけたいということ例えば家の人とか学校の先生とかに相談をされて、町内会の役員さんの人に相談されたらいいんじゃないかと思います。

【男性】 道路のことで質問をさせていただきます。私、土橋千足線の沿線に住んでおりまして、この拡張計画は私が26歳ごろに聞いた話です。そして延々と待ちまして45、6年経ちます。この計画の進捗状況を知りたいと思ひまして。金のかかる話で申しわけありません。

【都市政策課長】 都市政策課の松本です。土橋千足線はわかりやすく言うと、大きな幹線道路の計画決定をしているけれども、整備がまだできてないということで、実は松山市内には大きな道路をつけますよと計画をしておきながら、道路の整備ができてないところがたくさんございます。これは非常にお金がかかりますので、計画的に進めていかないといけない。松山市は今、どこの大きな道路を整備しているんですかということですが、松山外環状線といいまして、松山インターチェンジから松山空港に向かって整備をしているのが一つ。それとJR松山駅周辺整備で、愛媛県が鉄道高架事業2.4kmの事業着手をして進めております。それに合わせて松山市が駅周辺の土地区画整理事業で駅の東側に駅前広場がありますが、西側にも新しく駅前広場をつくって、それを囲むように30mの幅員の道路を計画しております。そういったことで、今後とも整備ができていない都

市計画道路については、できるだけ整備計画を立てて進めていきたいんですけども、おっしゃられた土橋千足線が、じゃあいつからというのは実は今の時点でも決まっていないというところが、本当のところでございます。

【男性】 今発言された方に関連して、都市計画整備の今後の見直しをやるのかどうかについてお尋ねをいたします。ちょっとおこがましいんですけども、松山の都市計画は広島の100m道路を基調にして、終戦後、何とか道は整然とした形に見直そうじゃないかということで出発したのが、都市計画案でございます。大手町通りが確か36m、本町通りが30m。この所以は、本町の商店街の人がそんなに道を広げたら商売にならんがということで、たまたま私の父親が戦前戦中に市会議員と農協長をしておりましたので、学識経験者として都市計画の委員だったんです。それが未だに私の荷にかかるとるので、せめて市長さんをお願いしてこういう諸問題を解決していただかないといけないということで参っております。それでこの都市計画道路は、確か69本もあるはずですよ。69本の中で見直しをして廃止できるところと、ぜひやらないかんとすると、この区分を市にかれこれお願いをしてまいりました。雄郡地区の自民党の支部長を私何年か経験させてもらったので、その予算設定の前提条件の陳情の中にも、雄郡校区から都市計画の見直しということで5年間ほど続けて出したんですけど、一向に返事がございません。さらに千足線というお話が出ましたが、千足線は私の聞く範囲では雄郡小学校から土橋駅に行く間は廃止しますというお話がございました。そしてその説明をやりますから、そういうことで聞いておったんですけども、廃止するやら廃止せんかもわからん。それから先ほど発言された方の、この問題は深刻に皆さん取り上げてください。というのが、雄郡小学校から砥部に向けるこの道。聖カタリナの南側は建物が建ってないでしょ。なぜ建てないんですか。この規制ができたからには3階以上の建物は建ちません。そうすると売るに売れません。道路面で自分の持っている土地が正当な価格で売れないんです。皆さんずっと空き家、空き地が続いているはずですよ。ある人は不幸にして経営難のために土地を手放さなくてはならなくなりましたが、地価よりも安い価格で売却をしたはずでございます。現在、駐車場になって残っております。そういう問題があります。さらに雄郡校区には城西中学校のところ都市計画道路があるはずですよ。運動場の中に都市計画道路が通るとるんですよ。上に建物、城西中学校を建てたために南側の竹原3丁目の方々はもうならんいうて泣いているのが現状です。私は雄新中のPTA会長をして、あのとき中学校をつくった関係で、地域の方にいい面と悪い面とがありま

す。その点、検討をお願いします。

【都市政策課長】 ご意見ありがとうございます。2点ご指摘のところを手短にお話させていただきます。もともと土橋千足線だったんですけども、実は都市計画道路の見直しを平成24年度に正式に終えております。先ほどは細かい話になりますので言いませんでしたが、フジのスーパーのところと小学校の間の整備がまあまあできておりますので、56号から東で藤原千足線ということで見直しをしております。それともう1点。城西中学のところは、城西中学校を南北に通るように南江戸空港通線という都市計画道路がありました。これも見直しをしまして廃止をしております。松山市内の中で、平成24年度に正式に手続きを終えたんですが、道路の見直しを旧北条市も含めて全体の見直しを行っております。確かに都市計画道路という、どこに道路が通ると法的にしまうと土地の制限がかかるので、非常にご迷惑をかけることになります。おっしゃるとおりでございます。市としてもできる限り道路の整備を早く進めていきたいと考えております。

【男性】 まずは先日の愛媛マラソン、見事市長さん完走されました。おめでとうございます。初マラソンだったそうですが。それと公民館の改修にあたりましては、非常にお骨折りをいただきまして、本当にありがとうございます。お礼を申し上げます。先ほどキャッチボールのできる公園の話が出ましたけれども、今、実際に子どもたちが外遊びができる空間、そういった場所がない。それから時間もない、仲間もないということで、外遊びが減っていると思いますので、これを何とかしたいと思うんで、できるかどうかわかりませんが、松山市として親子で外遊びをする日を制定して、例えば学校の校庭を利用して日にちを決めて、そういう日を設けるとかできないものかと思うわけですが、ご検討いただければと思います。よろしくをお願いします。

【市長】 確かに何とかしたいと思っているところです。少子化していますから、全部の公園を知っているわけではないんですけども、私たちの子どもたちは公園に行くとき誰かおったんですよ。公園で遊んでいたんですけど、今この仕事いただいて、松山市内を走るときに公園がどんな状況かと思って公園を見るんですけど、あんまり子どもがいないです。それは塾が忙しいとかインターネットしているほうが楽しいとかゲームしているほうが楽しいとか、子どもたちだけで遊ぶと不審者がちょっと心配だとか、さまざまな理由があると思うんですけども、子どもが公園で遊んでいる数はすごく少なくなっていると思います。松山市全体のことになると、つながりがあるとすごくいいんです。防犯のことともつながりがあると

助かる、子育てのことも助かる、介護のことも助かるんです。ですから、つながりのある時代に戻っていきたく思っているんですけども、確かにおっしゃられたとおり、親と子が外遊びをする日、雨が降ったらどうするんやろとちょっと一瞬思いはしたんですけども、親と子が親しむ、自然と親しむのはすごい大事な観点だと思いますので、いいご示唆をいただいたと思います。どんなことができるのか検討させていただいたらと思います。

【中学生】 雄新中学校です。線路沿いの道路のところ、人が歩くと道が細くて、この前僕が体験したことですけど、結構そのときも交通量が多くて、バイクが通ろうとして、僕の体が丈夫だったのかバイクがかすったんですけど、けがなく、そのときはめちゃくちゃ怖かったので、そういう道路を少し広くするのは無理でも、追い抜くとか減らすことはできないかなと思って、今回挙げさせていただきました。

【市長】 郡中線沿いの道路ですね。歩行者との安全な距離をあけないといけないんですよ。

【都市政策課長】 伊予鉄の郡中線沿いの道路だと思います。先ほども言いましたように非常に車も多い、バイクも多い、自転車も多いということで、県にも話してどういう対応ができるか検討させていただきたいと思います。

【市長】 歩行者側方安全間隔不保持等という名前ですけど、当たったでしょう、そのバイクの運転手は止まった？

【中学生】 止まらない。

【市長】 それ当て逃げですし、歩行者とは安全な距離を保って通行しないといけないっていうルールがあるんです。だからルールが守られてないんですよ。大したことなくてよかったかもしれないですけど、もし今度そういうことに遭ったらナンバーとか覚えとったら通報したら警察からこういうことあったでしょって照会ができて、そして抑止力になりますからね。こういうことやっちゃだめですよっていうことになりますから、そういうことがあったらまたナンバーを覚えとって言ってもらったらと思います。

【男性】 針田町の自治会長です。市民サービスセンターが市内に三つ、高島屋と三越とフジグランにあると思いますが、先般、転出証明書をフジグランで取ろうとしたら、それはできないと。本庁か支所に行ってほしいと伺いました。後で調べましたら、印鑑登録とか登録の証明はできるんですけど、印鑑登録とか戸籍とか住民の異動関係は支所か本庁でないとできないことを伺いましたので、戸籍謄本とか印鑑登録はわかるんですけど、

住民の異動関係はシステムの的に技術的にできるんじゃないかなと思っておりまして、その点をお聞かせいただいたらと思います。おそらくその3カ所でできるだろうと思って行って、無駄足を食っている方がおられると、私も翌日にまた時間取って行くようなことがありましたので。あともう1点、66年間続いた広報委員制度が時代の流れと発展的解消で今回新たに4月から地区委員という制度で出発します。時代の流れということで致し方ないと思っているんですが、難しいことではないんですが、月に1回地区委員会を雄郡地区で実施する予定になっていると聞いております。その際に今年度までは広報委員会に広報課の方が1名来てパイプ役を果たしていただいた。地区委員になったら市民参画まちづくり課か広報課でもいいんですが、月に1回お見えいただいて周知依頼事項とかパイプ役を果たしていただくのが妥当じゃないかなという点が1点あります。あと1点あります。松山中央公園とコミセンにそれぞれスポーツ施設がありますが、月曜日にやりたいと思うときにどちらも休館しているんです。だからどちらかずらしていただいたらいいのになと。月曜日しか仕事が休みでない方もおられると思うんです。その方が体を動かしたいなというときに、どちらも閉まっている。どちらか一つをずらしていただくと非常にありがたいなという感想ですので、よろしく願いいたします。

【市長】 3点いただきました。二度手間を取らせてしまったことについてはお詫びを申し上げたいと思います。

【市民部長】 確認ですけど、転出証明が取れないということですか。申しわけありません、一部確認したいことがございますので、後でまたご返事させていただいたんでよろしいでしょうか。

【市長】 皆様にも1カ月後のご連絡でさせていただきます。

【市民部長】 それから広報委員制度が地区の制度に変わりますけれども、会をしていただいたときには、もともと広報委員制度のときは広報課の職員が来ておりましたが、市民参画まちづくり課の職員が間違いなく参加させていただきますので、よろしく願いしたいと思います。

【市長】 中央公園とコミセンの話は今日は担当が来ていないので、これについては持ち帰らせていただいて、担当からしっかりとしたお返事をさせていただきます。そういうメールをいただいたことがありまして、放っておけない性格で、一市民から出てきた人間なので、民間感覚でできるだけ便利にということで、例えば休みをずらすことができるのかというのは、今まで検討させていただいております。できるものはできるようにしております。今度の議会に提出をさせていただいたんですが、今年は瀬戸内海国立公園、日本で初めての国立公園ですけど80周年です。道後温

泉本館が120周年です。四国八十八ヶ所が開かれて1200年。この三つが重なる年は100年に一遍しかこないのので、観光で頑張りましょうよってやっているんですけども、実は子規記念博物館は月曜日が毎週休みだったんです。もちろん月曜日を開けるとそれだけの人件費もいるんですけども、やっぱりお客様の利便性を考えて開けましょうという予算案を3月議会に提出をする予定でございます。また、坂の上の雲ミュージアムも観光客の方からすると、できるだけ休みが少ないほうがいいんですけども、坂の上の雲ミュージアムは借りているものが多いので、あまりいつも光に照らしていると湿気のこともあるので具合が悪いので、坂の上の雲ミュージアムは常にオープンということにはいかないんですけども、できるだけ休みを少なくする。人件費も上がるんですけども、効果を考えて休みを少なくする議案を3月議会に提案させていただき予定でございます。このようにお客様の利便性を考えて、コミセンの西側の駐車場も料金があまり高くなならないように、駐車場の料金設定も変えさせていただきました。特にお客様方の利便性を考えて、さまざまやっていきますので、この休みをずらすことができないかは1カ月後の回答でしっかりとお答えをさせていただきます。

【中学生】 雄新中学校です。僕の家近くだけかもしれないんですが、野良猫とかが多くて、よく真夜中ずっと鳴いていたり、猫だけじゃなくてペットのフンとかが始末されてないのが多くて、あんまり道が綺麗じゃないことが多いので、そこを検討していただきたいです。

【保健福祉政策課】 保健福祉政策課高橋です。犬猫等々のフンの問題ですが、保健所にもそういう苦情がたくさんあり、相談を受けております。飼い主の方がもしわかれれば、保健所へ連絡していただいたら職員が直接お会いして指導もさせていただいております。飼い主が不明な場合には、例えばフンの放置などを防止する看板も無料で配っておりますので、設置していただいたら多少は違うかなと思います。

【市長】 遠慮なく保健所に連絡していただいたら、できることもありますので、また言ってもらったらと思います。

【小学生】 雄郡小学校です。双和ビルの近くの線路の向かいの道が、バスのところの前の道が一段上に上がっていて、そこが多分歩道だと思うんですけど、自転車がよく通るので、車の通る道とかが隣にすぐあるので、自転車はどこを通ればいいのか教えてもらいたいです。

【都市政策課長】 多分、今おっしゃられた場所はJRのバス置き場があるところから南の線路沿いの道の北側の歩道だと思うんです。双和ビルのところだと思うんですけど、自転車は基本は車道の路側帯、松山空港線の

県道の北側のところはまあまあ路側帯があるかと思うんですけど、そのところを走っていただくということで、歩行者の方は歩道を歩いていただいて、自転車やバイクや車の方は歩行者の方を十分に考えて走っていただく。ルールとマナーを守っていただくということで、現場がどういう歩道の高さになっているかは確認させていただいて、検討させていただいたらと思います。

【小学生】 双葉小学校は寒いのでエアコンをつけてほしいです。

【生涯学習政策課長】 ご意見ありがとうございます。今、小中学校には一昨年度くらいから、夏の話ですけど扇風機は各クラスに少なくとも1台以上、多いところは2台のところもあります。設備を配置しております。暖房は特別教室とか、多目的な教室の一部についてはつけているところもあるんですが、授業しているクラスにはつけていない状態です。これは一つに、先ほど来お話が出ていますけども、お金がかなりかかるんじゃないかという話があります。耐震化工事にあわせてできるところは、色んな工夫で何らかの形で光をたくさん入れる方法は取っておりますけども、このところまた寒いですから、皆様には申しわけないんですが、辛抱していただいて厚着で授業を受けていただく形でご理解してください。お願いします。

【市長】 地球温暖化といって、昔に比べると夏が暑くて、冬も温度が温かくなっているかなという状況です。私、就任させていただいて、タウンミーティングでもご意見が出ました。東日本大震災の後だったので、扇風機買うことになっていたんですけども、扇風機をつくること自体が遅れたので、学校に扇風機を届けるのが遅れ気味になったんですけども、夏場は暑いので子どもたちが授業に集中できないのでは困るので、まずは夏場の対策をとということでさせていただきました。できたら厚着とかして、ハード面ができなかったらソフト面で対応していただいたらと思います。でも、あんまり寒すぎて子どもが風邪をひくとかインフルエンザが流行ることではいけないので、保健の先生とも相談しながら、やっていきたいと思えます。今日は長時間にわたりまして、ありがとうございます。さまざまご意見をいただきました。特に雄郡地区は、道路についてお困りの点があるんだなと特に感じました。道路のことだけではありませんけれども、申し上げましたとおり、ここでお答えできなかった事柄、持ち帰らせていただいて1カ月を目途に必ず地区に返答させていただきますので、それで終わりではなくて、また見ていただいて、「いやいや私らはこう思うんじゃないけど、どうじゃろか」というキャッチボールが常にできればと思っております。皆様方に申し上げたいのは、市役所は分解すると三つの文字になり

ます。市・役・所ですけども、市役所はやっぱり市民の皆様の役に立つ所で市役所でなければならないと感じております。そのためには、どうぞ皆さんも敷居を高くなさらずに、市役所に言うたってどうせ変わらんわいではなくて、例えば言っていたらこの方法はできないんですけども、こういう方法だったらあるんですよっていう情報をお伝えすることもできると思いますので、どうぞ敷居を高くなさらずに、さまざま声を寄せていただいたらと思います。また、今日途中で申し上げたとおり、松山市役所には市長への直接のメール制度がありますので、何かありましたら遠慮なく言っていたらと思います。もちろんメールだけじゃなくて職員にも遠慮なく言っていて、もし悪い対応をする職員がおりましたら、言っていたら私から雷を落とすこともできますので、そういうことのないように努めているんですけども、遠慮なく言っていたらと思います。今日は、さまざまご意見いただきましてありがとうございました。また、これからもどうぞよろしく願いいたします。今日はありがとうございました。

— 了 —